

2023年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年2月10日

上場会社名 日本ファルコム株式会社
コード番号 3723 URL <https://www.falcom.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 季洋
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 中野 貴司
四半期報告書提出予定日 2023年2月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 042-527-0555

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第1四半期の業績(2022年10月1日~2022年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	375	1.1	171	12.1	151	25.3	104	25.3
2022年9月期第1四半期	379		195		202		140	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第1四半期	10.21	
2022年9月期第1四半期	13.67	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年9月期第1四半期	9,043	8,726	96.5	848.87
2022年9月期	9,690	8,826	91.1	858.66

(参考)自己資本 2023年9月期第1四半期 8,726百万円 2022年9月期 8,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期		0.00		20.00	20.00
2023年9月期					
2023年9月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年9月期の期末配当金の内訳 普通配当10円00銭、記念配当10円00銭

3. 2023年9月期の業績予想(2022年10月1日~2023年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	950	2.8	550	3.5	550	1.0	350	9.3	34.05
通期	2,550	0.6	1,350	7.5	1,350	14.1	920	10.4	89.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年9月期1Q	10,280,000 株	2022年9月期	10,280,000 株
期末自己株式数	2023年9月期1Q	249 株	2022年9月期	249 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年9月期1Q	10,279,751 株	2022年9月期1Q	10,279,751 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 2「当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社はコンテンツメーカーとして、オリジナリティあふれるゲームコンテンツ及びサービスの創出を行い、その魅力を様々な分野・プラットフォームを通じて世界中のお客様にお伝えすることに努めております。

当第1四半期累計期間の製品部門におきましては、日本ファルコム創立40周年記念タイトル「英雄伝説 黎(くろ)の軌跡」や「英雄伝説 黎の軌跡II-CRIMSON SiN-(クリムゾン・シン)」をPlayStation 5 / PlayStation 4向けに販売したほか、「英雄伝説 閃(せん)の軌跡」シリーズや「イースVIII-Lacrimosa of DANA-(ラクリモサ・オブ・ダーナ)スーパープライス」「イースIX-Monstrum NOX-(モンスターム・ノクス)スーパープライス」などを販売しました。また、2022年12月には音楽アルバム「英雄伝説 黎の軌跡 SUPER ULTIMATE」を発売しました。

なお、Nintendo Switch自社参入タイトル第二弾「イース・メモワール -フェルガナの誓い-」は2023年4月に、音楽アルバム「英雄伝説 黎の軌跡II-CRIMSON SiN-オリジナルサウンドトラック上巻・下巻」を2023年2月に発売いたします。そして「イース」シリーズ最新作、「イースX-NORDICS-(ノーディクス)」をPlayStation 5 / PlayStation 4 / Nintendo Switch向けに鋭意制作中です。

その結果、製品部門の当第1四半期累計期間の売上高は62百万円（前年同期比57.3%増）となりました。

ライセンス部門におきましては、PlayStation 5 / PlayStation 4向けに「英雄伝説 黎の軌跡II-CRIMSON SiN-」繁体字中国語版及び韓国語版や、PlayStation 5向けに「イースVIII-Lacrimosa of DANA-」英仏語版を発売しました。また、スマートフォン用アプリ「イース6 Online～ナビシュテムの匣(はこ)～」やオンラインストーリーRPG「英雄伝説 暁の軌跡」、旧タイトルのPCゲーム英語版ダウンロード販売のほか、「イースVIII-Lacrimosa of DANA-」「イースIX-Monstrum NOX-」「英雄伝説 閃の軌跡III」「英雄伝説 閃の軌跡IV-THE END OF SAGA-」「東京ザナドゥeX+(エクスプラス)」の英語版なども引き続き展開しております。

その他、2023年1月からTVアニメーション「The Legend of Heroes 閃の軌跡 Northern War」の放映を開始し、スマートフォン向け新作RPGの制作が決定しております。また、Steam向け「英雄伝説 黎の軌跡II-CRIMSON SiN-」繁体字中国語版及び韓国語版を2023年1月に発売し、PlayStation 5向け「イースIX-Monstrum NOX-」英仏語版を2023年5月に発売する予定です。そしてPlayStation 4、Nintendo Switch、PC・Steam向けに「英雄伝説 碧(あお)の軌跡：改」「英雄伝説 創(はじまり)の軌跡」「那由多(なゆた)の軌跡：改」のそれぞれ英語版を展開する予定です。

その結果、ライセンス部門の当第1四半期累計期間の売上高は312百万円（前年同期比7.9%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は375百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は171百万円（前年同期比12.1%減）、経常利益は151百万円（前年同期比25.3%減）、四半期純利益は104百万円（前年同期比25.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、主に現金及び預金が186百万円増加したことに対し、売掛金の減少が853百万円あったことにより9,043百万円（前事業年度末比6.7%減）となりました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は、主に買掛金が140百万円減少したこと、未払法人税等が392百万円減少したことにより316百万円（前事業年度末比63.3%減）となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、主に配当金の支払い205百万円があったことに対し、四半期純利益を104百万円計上したことにより8,726百万円（前事業年度末比1.1%減）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年11月10日に公表しました業績予想に変更はありません。

また、現時点において新型コロナウイルス感染症について大きな影響はないものの、引き続き感染症の影響を注視しつつ、今後業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,208,226	8,394,555
売掛金	1,230,421	376,767
製品	1,602	1,447
原材料	3,206	3,027
その他	72,448	91,810
流動資産合計	9,515,904	8,867,608
固定資産		
有形固定資産	57,752	54,560
無形固定資産	922	909
投資その他の資産	115,751	119,943
固定資産合計	174,426	175,413
資産合計	9,690,331	9,043,022
負債の部		
流動負債		
買掛金	148,590	8,088
未払法人税等	441,613	49,119
賞与引当金	30,000	3,750
その他	243,289	255,846
流動負債合計	863,493	316,804
負債合計	863,493	316,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	164,130	164,130
資本剰余金	319,363	319,363
利益剰余金	8,343,645	8,243,025
自己株式	△300	△300
株主資本合計	8,826,837	8,726,217
純資産合計	8,826,837	8,726,217
負債純資産合計	9,690,331	9,043,022

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年10月1日 至2021年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自2022年10月1日 至2022年12月31日)
売上高	379,135	375,154
売上原価	10,470	14,885
売上総利益	368,665	360,269
販売費及び一般管理費	173,061	188,416
営業利益	195,603	171,853
営業外収益		
為替差益	6,124	-
未払配当金除斥益	782	715
営業外収益合計	6,906	715
営業外費用		
為替差損	-	21,329
営業外費用合計	-	21,329
経常利益	202,510	151,239
税引前四半期純利益	202,510	151,239
法人税、住民税及び事業税	93,528	52,271
法人税等調整額	△31,506	△6,007
法人税等合計	62,021	46,263
四半期純利益	140,489	104,975

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。